デザインと技術の融合

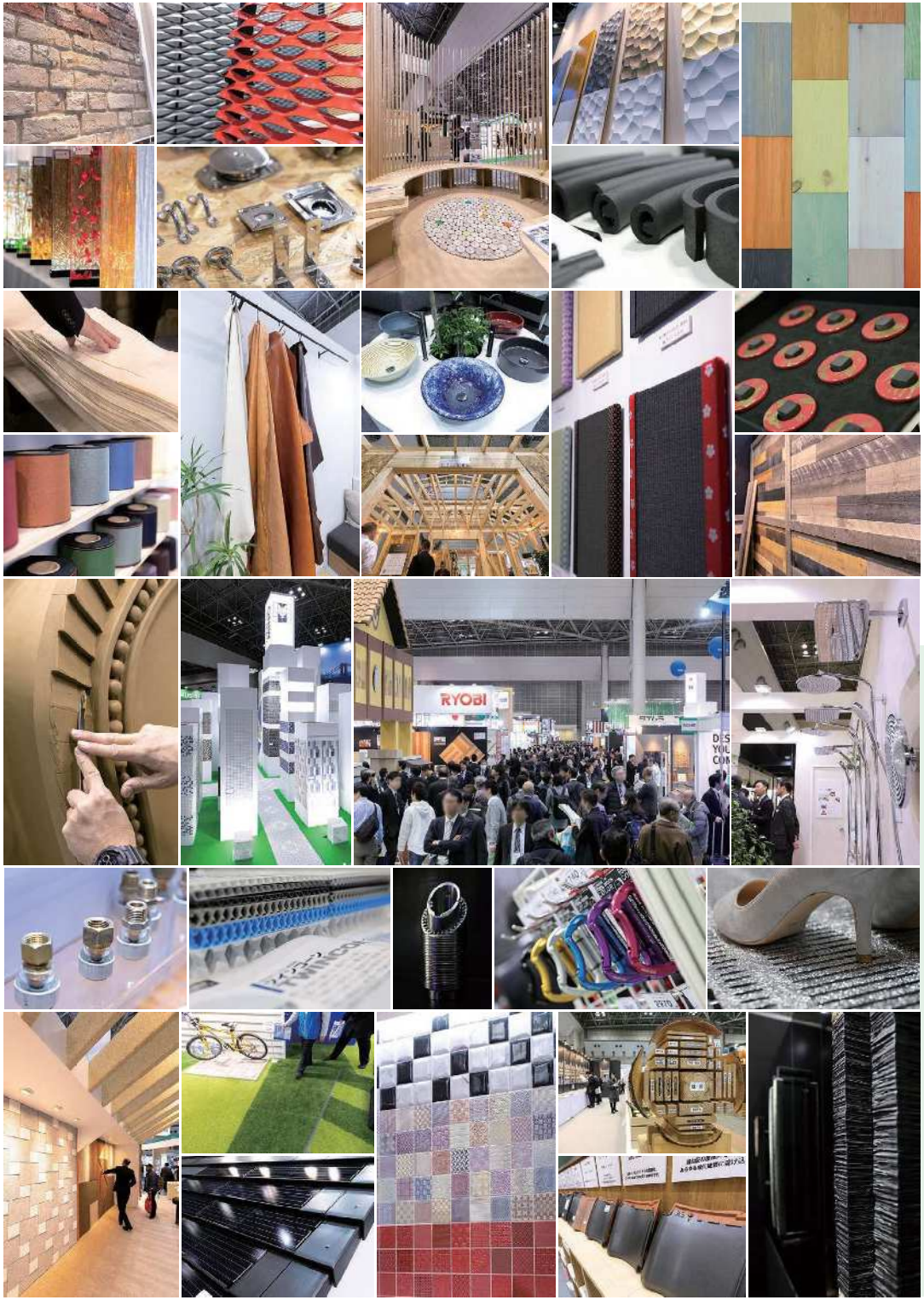
NIKKEI MESSE
街づくり・店づくり総合展

第26回 建築・建材展2020

2020. 3.3(火)→6(金) 東京ビッグサイト 南ホール

10：00～17：00（最終日のみ16：30まで）　［主催］日本経済新聞社

http://www.ac-materials.jp/



ごあいさつ

日本経済新聞社は、2020年3月3日(火)から6日(金)までの4日間、東京ビッグサイトで、住宅・店舗・ビル用の各種建材をはじめ、設備機器やソフトウエア、工法、関連サービスなどを幅広く紹介する「建築・建材展2020」(第26回)を開催します。

2020年代を目前に、深刻化する建築現場の人手不足への対応が喫緊の課題です。働き方改革の深化の一方で、作業補助ロボットなど新たなテクノロジーの開発・導入や、住宅や店舗のメンテナンス負荷の軽減に向けた高機能建材の利用が進んでいます。

少子高齢化と住まう人々の多様化が進む日本の街の未来の姿にも関心が集まります。中心市街地対策やコンパクトシティーなど、国や自治体による街の形の再構築や社会インフラの老朽化対策、激甚災害対策のほか、ダイバーシティへの対応も新しい注目分野として認識されています。特に住宅分野ではIoTを活用したスマートホームの実現やゼロエネルギー住宅の導入が見込まれ、市場ニーズに応える素材や技術の開発・実装が求められています。

また、インバウンド需要への対応とも相まって、伝統や地域に根差した『日本クオリティー』を備えた建材・素材を創り続けている製造者・デザイナーの発掘と大規模な活用のためのビジネススキームの構築も地域創生に繋がる動きとして期待を集めています。

「建築・建材展2020」は、これら建築・建設と街づくりのマーケットが求める、幅広い製品・サービス、解決方法、アイデアを一堂に集め、最新情報として総合的に発信する質の高い展示会を目指します。『デザインと技術の融合』をキーワードに同時開催の「JAPAN SHOP」「LED NEXT STAGE」とあわせて、一体感ある会場の構成と来場者の動員に努めて参ります。貴社・団体の新製品・新サービスの発表や新規顧客の開拓・販路拡大のための商談の場として、ぜひともご出展賜りますようお願い申し上げます。

日本経済新聞社

開催概要

●名　　称：建築・建材展 2020(第26回)
●会　　期：2020年3月3日(火)～6日(金)　10：00～17：00(最終日のみ16：30まで)
●会　　場：東京国際展示場「東京ビッグサイト」南1-4ホール(東京都江東区有明3-11-1)
●主　　催：日本経済新聞社
●後　　援：経済産業省、環境省、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築家協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)、
(一社)日本建材・住宅設備産業協会、(公財)日本デザイン振興会(順不同、予定)
●協　　賛：板硝子協会、(公社)インテリア産業協会、ウレタンフォーム工業会、硝子繊維協会、キッチン・バス工業会、
(一財)建材試験センター、(一財)建築環境・省エネルギー機構、(一社)公共建築協会、(一財)住宅生産振興財団、
(一社)住宅生産団体連合会、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター、(一財)省エネルギーセンター、
(一社)新都市ハウジング協会、(一社)全国住宅産業協会、(一社)全国タイル業協会、全国タイル工業組合、
(一社)全国中小建築工事業団体連合会、(一社)東京建築士会、(一社)日本アルミニウム協会、
(公社)日本インテリアデザイナー協会、(一社)日本エクステリア工業会、(一社)日本オーニング協会、
日本屋外収納ユニット工業会、(一財)日本規格協会、日本金属サイディング工業会、(一社)日本金属屋根協会、
(一社)日本空調衛生工事業協会、(一社)日本建設業連合会、日本建築金物工業組合、(一社)日本建築協会、
(一社)日本建築材料協会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、
(公社)日本建築積算協会、(一財)日本建築センター、(一財)日本建築総合試験所、(一財)日本建築防災協会、
日本合板工業組合連合会、(一社)日本サッシ協会、(一社)日本シャッター・ドア協会、
日本住宅パネル工業協同組合、(一社)日本商環境デザイン協会、(一社)日本照明工業会、日本繊維板工業会、
(一社)日本ツーバイフォー建築協会、日本テントシート工業組合連合会、(一社)日本電気床暖房工業会、
(一社)日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会、(一社)日本銅センター、(一社)日本塗料工業会、
(一社)日本木造住宅産業協会、日本窯業外装材協会、(一社)不動産協会、(一社)プレハブ建築協会、
(一財)ベターリビング、(一社)リビングアメニティ協会、ロックウール工業会(50音順、予定)
●協　　力：テレビ東京、日経BP(順不同、予定)
●入 場 料：3,000円(同時開催の展示会と共通、税込み)
●来場者数：「建築・建材展」「JAPAN SHOP」「LED NEXT STAGE」の合計＝100,000人(見込み)
●展示規模：300社、700小間(見込み)
●同時開催：【西ホール】JAPAN SHOP／LED NEXT STAGE

建築·建材展2020（第26回）

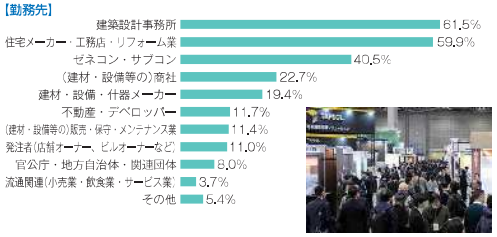
出展者のニーズにかなう、
建築・設計に関わるキーパーソンとのビジネスマッチングを創出

「建築・建材展2020」は、最新の各種建材や関連製品・サービスが一堂に集まる建築総合展です。建築設計事務所や建設業、住宅メーカー・工務店・リフォーム業をはじめとする幅広い来場者と出展者とのビジネスマッチングを創出します。

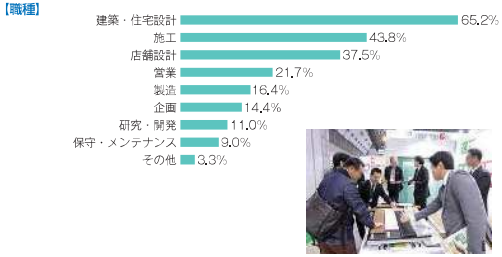
出展者アンケート

来場ターゲット（複数回答）

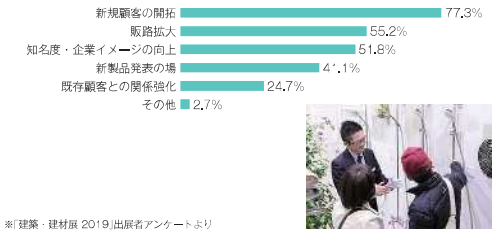
【勤務先】



【職種】



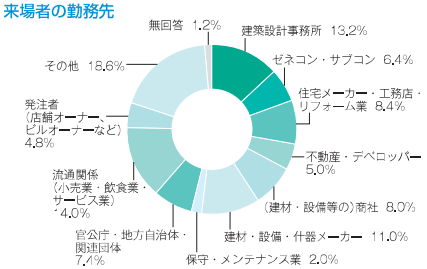
出展の目的（複数回答）



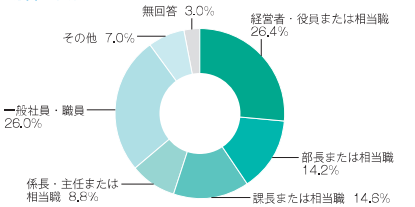
※「建築・建材展 2019」出展者アンケートより

来場者アンケート

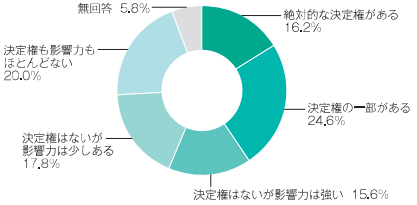
来場者の勤務先



来場者の役職



建材等導入の決定権



※「建築・建材展 2019」来場者アンケートより

NEW 特別展示「NIPPONプレミアムデザイン」開催 西ホール

―日本の伝統的なものづくりの技とデザインを次代へつなぐ―

日本古来の美意識と日本の自然から生み出された、伝統工芸をはじめとしたものづくりの技術やデザイン、素材を展示します。来場者である空間・照明デザイナー、建築・設計関係者などとの出会いを通じて、新しい商空間演出や建材のマーケット創出の機会としてご活用ください。可能性を秘めた地方の逸品や素材のさらなる価値を生み出します。

本企画はJAPAN SHOP、LED NEXT STAGE、建築・建材展の3展合同企画として開催し、西・南ホール間の来場者の回遊を促進します。

▼出展対象分野
織物、染色品、漆器、陶磁器、和紙、木工品、ガラス製品、金工品、竹工品、石材、木材、ガラス、金属、繊維 ほか

▼出展対象
生産者、工房、各都道府県、および地方自治体の伝統工芸に関する振興団体、産地組合および関連団体 ほか

※本企画の出展料金、小間仕様は「JAPAN SHOP」に準じます。

本展示へのお申し込みは
下記サイトからお願いします。

http://www.japan-shop.jp/

会場レイアウトと出展対象・来場対象

出展対象

一般建材・関連製品ゾーン

内装部材・外装部材	合板・繊維板、化粧合板、壁装材、天井材、タイル・石材・レンガ、金属系・窯業系サイディング材、カーテンウォール、ガラス、内装一般仕上げ材ほか
床材	各種タイル、フローリング、フリーアクセスフロア、OAフロア、デッキプレート、床暖房、塗り床材、床関連部材、畳ほか
屋根材	金属屋根材、スレート屋根材、瓦、雨とい、笠木、屋根関連部材ほか
開口部材	ドア・自動ドア、サッシ、シャッター、間仕切り、階段、手すり・面格子ほか
副資材	フィルム、塗料、コーティング剤、接着剤、シーリング材、ガスケット、補修材、建築用金物、ねじほか
構造材・機能材	構造材、基礎材、防火材・耐火材、吸音材・遮音材、防水材・防湿材ほか
その他部材	その他各種部材
インテリア	カーペット、じゅうたん、カーテン・ブラインド、壁紙、各種家具・備品、インテリア素材ほか
景観材料・エクステリア	キャンバス関連（キャンバス、テント、シート、オーニングほか）、ペーブメント系（舗装材、排水・グリエ、路面表示材ほか）、シェルター系（門扉・塀・フェンス、屋外用シェルターほか）、ファーニチャー系（屋外ファーニチャー、装飾金物、トイレ、車止めほか）、パブリックアート（モニュメント、オブジェ、壁画、レリーフほか）、照明・サイン、造園資材・遊具、その他エクステリア関連製品
ソフトウエア	CAD・CG、積算ソフト、管理用ソフト、データベースほか
設計・工事関連	製図用品、計測器、測量用ドローン、工具、工事・施工法、ユニット建築・建築物ほか
設備機器	空調・換気機器、給湯器、キッチン、浴室・洗面台、トイレ、給排水設備、昇降機器、照明器具、防災機器、宅配ボックス、ホームオートメーション機器、駐車・駐輪設備ほか
省エネ・創エネ・蓄エネ関連建材・設備・サービス	断熱・遮熱関連製品・工法、エネルギー管理システム・製品、太陽光発電システム、燃料電池・蓄電池、蓄冷・蓄熱材、自然換気・採光システム、屋上・壁面緑化、関連サービスほか
地震対策用装置・建材・サービス	耐震構造材・補強部材、耐震・制震壁、制震・免震装置・工法、耐震診断、耐震設計、その他各種地震対策設備・建材・サービスほか
関連情報・出版・コンサルティング・FC募集ほか	

建築現場・省力化ゾーン

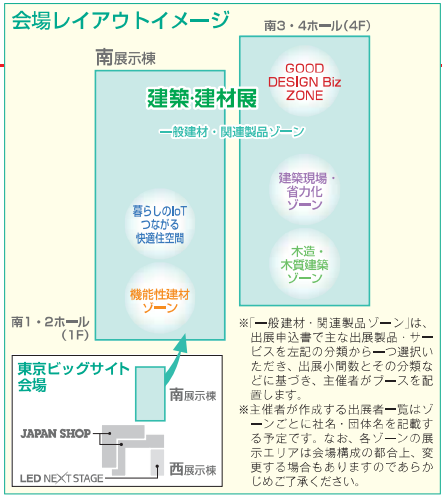
建築現場や解体現場など、各種工事現場に求められる生産性や安全性の向上、AIやIoT機器を活用した省力化、働きやすい現場環境づくりのための工法・製品・サービスを紹介する集中展示ゾーン

▼出展対象
工期の短縮、省力化などを可能にする工法・部材。現場作業の生産性や安全性を高める作業用機器・工具、運搬用機器、IT機器・ロボット、現場管理用ソフトウエア・機器、足場・養生シート・仮囲い・ガードフェンスなどの仮設資材、ヘルメット・作業服・安全靴などの現場作業用品。人材サービス、コンサルティング。その他、女性や高齢者が働きやすい現場環境づくりのための設備・サービス、防犯対策など

来場対象

- 建築設計事務所
- 建設業（ゼネコン・サブコン）
- 住宅メーカー・工務店・リフォーム業
- 不動産・デベロッパー
- （建材・設備などの）商社・卸売業
- 建材・設備・什器メーカー
- 保守・メンテナンス業
- 官公庁・地方自治体・関連団体
- 流通関連（小売業・飲食業・サービス業）
- 発注者（店舗・ビル・集合住宅オーナーなど）
- 大学・学校、研究機関等の専門家および関係者、その他ユーザー

会場レイアウトイメージ



※「一般建材・関連製品ゾーン」は、出展申込書で主な出展製品・サービスを左記の分類から一つ選択いただき、出展小間数とその分類などに基づき、主催者がブースを配置します。
※主催者が作成する出展者一覧はゾーンごとに社名・団体名を記載する予定です。なお、各ゾーンの展示エリアは会場構成の都合上、変更する場合もありますのであらかじめご了承ください。

木造・木質建築ゾーン

規制緩和や新技術の開発により、住宅利用以外にも中・高層木造・木質建築の可能性が広がっています。幅広い建築物の木造・木質化用の構造材、CLT建材をはじめ各種製品・工法などを紹介する集中展示ゾーン

▼出展対象
木造・木質建築用構造材・部材、各種CLT建材、木造建築工法・金物、木材用塗料、家具・インテリア・エクステリアなどの各種木製品ほか

機能性建材ゾーン NEW

光触媒によるセルフクリーニングや空気浄化、水浄化、抗菌、抗ウイルス機能をはじめ、自己修復機能を備えた建材など、今後の人手不足対策にも役立つ建材や、多機能・高機能建材を紹介する集中ゾーン

▼出展対象
光触媒技術応用製品、コーティング剤、外装・内装建材、ガラス、フィルム、空気浄化・水浄化、抗菌、抗ウイルス、自己修復、調湿、防汚、帯電防止、耐熱、消臭、耐火・防火、防音をはじめとした高い機能性を備えた建材を紹介

【特別企画】暮らしのIoT - つながる快適住空間 NEW

スマートフォンの普及やスマートスピーカーの登場により、日常の暮らしにスマートテクノロジーが浸透し始めています。キッチンやリビングがネットワークでつながった生活者に優しい、便利で快適な、次代の住空間を紹介します。

▼出展対象
AIスピーカー、リモート機器、IoTプラットフォーム、システム電子錠、スマート家電、コネクテッドキッチン設備・家具、ワイヤレス給電・発電機器や建材、ZEH関連設備ほか

【特別企画】GOOD DESIGN Biz ZONE

公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「グッドデザイン賞」を受賞した建築・建材関連製品を紹介します。2019年度受賞製品を展示する「特設展示エリア」と、出展企業が受賞製品を中心に展示・デモンストレーションする「受賞企業エリア」で構成します。

※本ゾーンの「受賞企業エリア」には、日本デザイン振興会から出展をご案内する企業・団体のみお申し込みいただけます。